

東葛支部会報

第34号

千葉工業同窓会東葛支部

2023年3月1日



日本の名城シリーズ その11

川越城（川越市にある城跡、別名、初雁城、霧隠城）

武蔵野台地の北東端に位置する平山城。1848年に建てられた本丸御殿の一部が現存する。二の丸跡は川越市立博物館・川越市立美術館となっている。三の丸跡地である県立川越高等学校の近くに小高い富士見櫓跡があり、御獄神社と浅間神社が建っている。天守閣はなく、城の中で一番高い所にあった富士見櫓が天守閣の代わりをしていた。藩政時代には、酒井忠勝・松平信綱（知恵伊豆）や柳沢吉保など幕府の要職についた歴代藩主が多く（幕閣の老中数7名は全国でも最多の藩の一つ）、特に江戸時代中期までは「老中の居城」であった。

築城1457年 廃城1869年(明治7年)(ウィキペディアより引用)

高橋健一氏をしのんで



本年(令4年)3月17日当支部顧問であり、同窓会本部「囲碁同好会」の現事務局長でありました高橋健一氏(C29卒)が急逝いたしました。

高橋氏は母校を卒業後(ハマノ工業)に就職され、現在流山市に住んでおられました。

退職後は自分の趣味を生かし、自宅近くで永年碁会所を経営し地域の融和に多大な貢献をなされてきました。

又母校在校生と卒業生の橋渡しを考え「囲碁同好会」を設立し年4回本部同窓会主催の囲碁大会を行ってきました。それに当支部の設立と運営に携わり初代立崎作次氏、二代吉田勝彦氏を支え現在も私達の良きアドバイザーであられました。本当にありがとうございました。

ご冥福を支部会員共々お祈りいたします。合掌

尚 五月一日、四十九日の法要を行い、納骨されるようです。

(奥様の意向により遅れる場合もありますとのこと)

それ以降お墓参りは可とのこと。

寺院 加村山勝村院光照寺(浄土宗)

住所 流山市平和台五丁目387番地

電話 047-158-1409

東葛伝説アラカルト (1) 流山の地名由来

本号より数回にわたり、東葛地域に伝わる伝説民話を紹介していきます。

現在千葉県で一番若いカップルに住みよい街として人気のある流山市についての「地名の由来」について記したいと思えます。流山市は県下で17番目に登録された新しい市です。新選組の近藤勇の終焉の地として知られています。

大昔、江戸川べりの低地へも今の東京湾の海が流れ込んできていた。だから、人々はその海の魚や貝を採って台地の部分で生活していた。その痕跡として、台地のはずれには貝塚がのこされている。海水がだんだん引いてきて陸地になると、北の山々へ降った水が川となって流れてきた。それが今の江戸川である。が、堤防があったわけではないから、川筋は

秋の洪水の度に变化した。川は今の三郷寄りに流れたり、流山寄りに流れたりしていたのである。

その頃の流山(根郷宿)は湿地帯で、人は一人も住んでいなかった。湿地帯にはヨシが生い茂っていた。ヨシの茎にはヨシキリが巣を作ってギョギョッ、ギョギョッと鳴いていた。そんなヨシの河原を、土地の人は「ヤッカラ」と呼んでいた。今でも「ヤッカラの渡し」という渡し場跡が河岸にある。

ヤッカラには狐や狸、野兎や鹿まで多く棲んでいた。人間は住んでいないので、動物達の天下だった。その名残りとして、江戸川のヤッカラには鹿が多くいて、鹿

狩りの時はそこから台地へ追い上げて狩りを始めたと伝えられている。ヤッカラに、シラサギが優雅に舞う姿も多く見られた。

秋の台風の度に、大きな洪水がきた。ダムがない時代だったから、雨がこのあたりに降らなくても、上流で大雨が降ると江戸川は濁流となって流れ下った。濁流と一緒に草葺きの家も、屋根の部分だけ水に浮かべてぶかぶかと流れてきた。その屋根にニワトリが止まっていて、飛ぶ事もできず、大河を泳ぎ渡る事もできず、コケコッコと鳴きながら流されて行くのは哀れに見えた。江戸川は鱧ヶ崎、西平井、加村台の大地のすそまで、濁流が洗ったのである。

台地に立って流れる濁流を見ていると、普段の清流がウソのよう。水は茶褐色に濁り、川幅もぐんと広げて、怒ったように流れている。誰も水の力の不思議さ、恐ろしさを感じてしまう。お年寄りも流れにじっと手を合わせる。川の怒りが、どうか静まって欲しいと願うのである。

ある秋のことである。南から台風が来て、大雨が降り続いた。雨が止んで夜が明けると、鱧ヶ崎や西平井の人達は驚いた。低地にもっこりと山ができていたからである。ちょうど、お椀を伏せたような形をしている。山の高さは10メートルもあろうか。泥というか、土の小山である。それは塚というには大き過ぎるが、山というには小さ過ぎる。木一本ない裸の小山である。「何としたことか。突然に山ができた」と人々は目をむいた。「この洪水で、山が流れてきたに違いない」と、お年寄りが話した。子供たちは、「山ができた 丸い山ができた 山が流れてきた 山が流れてきた」と歌ったり踊ったりして喜んだ。

山に登ったお年寄りが、不思議な紙を発見した。よく見ると、それはお札（ふだ）だった。赤城神社のお札だった。「あ

りがたいことに、上州は赤城山から、赤城神社のお札が流れ着いた」

そのお年寄りは、子供達に話して聞かせた。この川をずっとずっとたどって行くと、上州という国がある。上州には赤城山があり、赤城山には赤城神社がある。その赤城神社のお札であると。それを聞いた子供達は、「ありがたやありがたや 赤城神社のお札が流れ着いた ありがたやありがたや」と、歌うやら踊るやらして喜んだ。

流れ着いた赤城神社のお札は、山のてっぺんに祠を造って納められた。そこは江戸川が眺められて、流山の名所になった。とくに、ここから見る江戸川の夕焼けの景色はすばらしい。西には富士山、東には筑波山も見えたので、流山の名所の一つになった。

そのうち裸の山には木も生えてきたし、笹も生えてきた。誰言うもなく、「この笹は赤城神社の笹と同じだ」「赤城神社から流れてきたのかな」「きっとそうだ。赤城神社から流れてきたんだよ」と、言われるようになったのである。

流山村に人が住むようになったのは、戦国時代か、江戸時代初めの頃と考えられている。住む人がだんだん増えてくると、神社が欲しくなる。流山の神社は何神という杜にするか、それは、議論するまでもなく、「神社は赤城山だよ。山のてっぺんに祠がある。お札は赤城神社だから、赤城神社に決まりだ」と、あっさりと決まった。反対する人はいない。そこで決まったというよりも、はじめから決まっていたようなものである。話が決めれば、赤城神社へ行って、ご神体を分けて貰ってあげればいい。代表者が二人選ばれて、上州は赤城への旅に出る。わらじを履いた二人に、名主は道を教えた。「この山は赤城山から流れてきている。だから、この川をどんどんたどっていけば、赤城山へたどり着く。そこには赤城神社がある」。こうして代表者がご神体

をもって帰ると、山の頂上に赤城神社がまつられたのである。大昔の湿地のヤツカラは、人が住むようになると川べりに押しやられて、赤城山の麓は一面の水田が広がった。秋になると稲は黄金色に実って、お米がたくさん収穫できた。赤城神社の秋祭りの前には、里人たちは水田で収穫した稲藁を神社に持ち寄った。神社の参道に村中の者が集まると、大きな注連縄を造った。この辺では見た事もないような大きな注連縄だった。

「今年も立派な注連縄飾りができたぞ、さあ。鳥居の前に立てるとするか」神社総代の声に合わせて、鳥居のように大きな注連縄を立てた。これで、秋祭りの準備は整った。あとは、祭り囃子が鳴るのを待つばかりである。赤城山の麓の村はこうして「流山村」になった。山が流れて来たから流山。神社の名前がきまったときと同じように、村の名前も簡単に決まった。もちろん、誰も反対する人はいなかった。山が流れて来たときに村の名前は決まっていたようなものである。

所在地 赤城神社 流山市流山6丁目
交通 流山鉄道平和台駅徒歩10分

参考文献 東葛流山研究 より。



畑と果樹作業に追われて40年

32M 中村軍治

我孫子の自宅から車で15分、少し若い時は自転車で45分、沼南町泉（今は柏市）手賀沼の南に、山砂を削り取った市街地調整区域の土地が1981年に売り出された。広告のチラシを見て冷やかし半分に見に行くと、50坪の平地と道路部分10坪、計60坪で宅地状に造成されており、殆ど売約済だと言われ、急に欲しくなってしまった。

土壌は全面赤黄色の砂地で水はけが良いと思ったら、地盤は固く大雨の後には田んぼの様で野菜も良くは育たなかった。

今でこそ黒茶色の土が増えて来たが農家の土壌にはほど遠いです。

土地は1年も放って置くと草だらけになり、種子がこぼれ更に繁茂するので、仕方無く草取りするが、作物を作ることにより強制的に除草する事になる。

50坪全部が畑だと、手作業のため大変と考え周囲三方向は梅、柿、ブルーベリー、栗や花の咲く樹木を植えた。梅は鉢植えのものを家で邪魔になったので移植したが、30年位たっても実が採れたのは数回であり、この梅は異種の花粉でないと結実しないことが分かり、南高梅をそばに植えたが、開花が遅く受粉可能になる時は元の木が満開を過ぎるので、仕方無く、花をもぎ取り、遅く咲いた花に受粉するが、老体の身

であり脚立にしがみついでの作業で危険を感じながらであります。

柿は次郎と富有があり次郎は幹が細い時、根本に近い幹の皮を虫が丁度一周食ってしまい枯れてしまうかと思ったが、全く枯れず翌年から果実を沢山つけるようになった。一年置きでなく毎年で10年以上なっているが、幹は余り太くならない。富有の方は木の勢いが良く徒長枝が伸び放題だが剪定しても、余り結実しなくて困る。

ブルーベリーは異種の樹と酸性の肥料をやり毎年沢山実を付けるので、冷凍したものをジャムに加工している。栗はこれまた豊作で可成り虫に食われるが、厚皮をむき冷凍しているが、土壌のせいか渋皮は厚くて固い、1年も冷凍庫に残ることもある。最近気がついたが果樹は骨粉入りの化成や配合肥料が良いようである。

さて肝心の野菜であるが、毎年3月11日には東日本大震災に黙祷しながらジャガイモを植えます。大きな種芋は3～4つ割にして樹木灰をつけて植えます。やはり大きい種芋は実も大きくなります。北あかりの種類が甘くて良いです。収穫は6月中旬となりますので、この後に種から育てたスイカ（2019年に柏市のセブンアリオで行われた東葛支部のバーベキュー会時に頂いた同僚の高橋氏自家製のラグビーボール状でとても甘い中玉スイカの種を持ち帰り育てている）・黄色のマクワウリ（昔実家で陸稲の間に蒔きメロンと呼んでいた今でも道の駅で販売されている）・ゴーヤなどを植えます。ゴーヤは自家では余り食べないので毎年これを楽しみにしている女性達に配ります。スイカ等はお盆が終わってからの収穫になります。畑の半分をジャガイモとしますので、翌年は残りの半分を使い連作を避けます。

キュウリ・トマト・カボチャ・ピーマン等は5月の連休頃に植えます。ト

ウモロコシは実ができる頃には必ずカラスが襲い木を倒し喰い散らかして困っていたが、実が熟す頃に目の細かい網を実の付近に両側から貼り付けカラスの頭が入らないようにして対策をしています。キュウリは実の生長が早く3日過ぎると太くなり畑が遠いので困ります。

苗から育てる夏野菜の元肥は、台所の生ゴミを一時プラケースに入れ、発酵促進剤のボカシを振りかけて置き、時々畑に設置したコンポスト（バケツを逆さまにした様な底なし容器）に入れ熟成させた物を使います。これが堆肥以上の効果が有ると思います。勿論鶏糞や化学肥料も沢山使いますが無農薬に近い作り方です。

秋野菜は大根、小松菜、ほうれん草で最近チンゲンサイを作り始めました。畑道や、作物を植えない樹木の下は最近除草剤を使う事にしました。道路の芝や茅萱にも効果あり、深い根も枯れる事が分かりました。

最近特に変わった事は、家のリフォームで不要になった風呂場のドアを利用して温室を作った事と、町会で40年以上も祭礼に使用した山車を譲り受け、6人掛りで軽四トラックで運び、改造した物置を設置した事です。キャストが4コ付いたままでブロック上に置きましたので不法建築物にはなりません。二段の床にしたので、資機材置き場に大変便利です。

晩秋にはサヤエンドウとスナップエンドウを蒔きますが霜よけが必要になります。

今年のジャガイモ植え付け作業は腰が痛くて困ったが、数日で直りホッとしています。

年齢的にも車の運転に限りがあるが、これからも頑張るつもりです。



『ローレライ』考

C 27 B 植草 光春

朝日新聞東京本社に入社が決まって、印刷局活版部に配属された日。「お前なー、折角、高い競争率を勝ち抜いて活版屋になったんだから、活字組版の開祖と言われているグーテンベルクの名前くらい知っておかないと、トウシロと思われるよ」と古参に言われて40年余。とうの昔に鉛活字を使っての新聞製作は限界で、「鉛活字よ左様なら、コンピューターに今日は」の時代になってしまっていました。1995年5月、そのグーテンベルクを記念して建設された博物館を見学できることになったのです。

5年毎にドイツのデュッセルドルフで開かれてきた世界的な「紙と印刷の技術展」への旅行社の催行スケジュー

ルの中に、彼の生誕地のマインツ行きがあったのです。

システム技術本部技術開発室から新聞協会に出向していた身にとって参加は必定。

デュッセルドルフからライン川に沿ってアウトバーンを上流に向けて、同行者25人とガイドさんが乗る高速バスが走ります。

ライン川とモーゼル川の合流点コブレンツが近づく辺りでガイドさんが言います。「今朝は早出でしたから時間があります。折角の機会ですから近くの『ローレライ』を見学しましょう」と。グーテンベルクについては稿を改めるとして、以下が本旨。

国民学校の唱歌教科書に「ローレイ」が載っていました。

二番に

麗しおとめの巖頭（いわお）に立ちて
黄金（こがね）の櫛とり髪のみだれを
梳（と）きつつ口ずさむ歌の声の
神怪（くすし）き魔力（ちから）に
魂（たま）も迷う

とあります。ハイネの編詩で、ジルヘルが1837年に作曲とか。邦訳詩者は近藤朔風。

ローレイの岩はコブレンツとビンゲンの中間のライン川右岸にあります。この一帯は岩が多く、航行する船の難破が多かったことから創られた伝説とのこと。

一見した「ローレイ」の岩は132メートルの高さの岩山で頂上に2本の旗が立っているだけ。詩句と情景がマッチしていません。

この歌には古い思い出が二つあります。

◆その1 昭和21年春。千葉工業学校（旧制）に入学した年です。父の従弟がソ連軍の酷すぎるほどの迫害に遭いながら満州から脱出し、当家に寄宿することになったのです。

小父さんは現場監督として京成電鉄の上野地下道工事を完成させた昭和9年に南満州鉄道に技術者として赴任、吉林に住まっていたのです。一変。婦人と吉林高女を卒業していた娘二人を連れてです。3人とも坊主頭にし、汚れた軍服姿でした。

裕福な暮らしから一転、迫害を受けて第二の故郷を追われた辛さは、妹の方が身に沁みていたのでしょう。夜な夜な大通りに出て、この歌を歌っていたのです。

♪なじかわ知らねど心わびて
昔の伝説（つたえ）はそぞろ身にしむ
寥（さび）しく暮れゆくラインの流れ
入日に山々あかく榮（は）ゆる
昔日の＜身に沁みる＞情景。

澤地久枝さんにも、難航苦行の満州脱出の著書あり。

◆その2 昭和15年4月、津田沼町立尋常高等小学校に入学します。翌年、学制改革で国民学校と名称が変わりましたが、21年3月に復した校名で卒業。

津田沼に移転してきた千葉工業学校工業化学科へ入学。諸事情により1年生でも5歳の年齢差があったのです。B組37人。2年時には633制の導入で、工業高等学校併設中学校になります。教育での人生の黄昏の縮図です。

工高1年時だったと記憶しています。講堂で全校の音楽会が開かれました。各クラスから1名ほど出て、1曲を披露する段取りでした。＜オトヤ＞が器楽でラ・クンパルシータを演奏して始まりです。

私の番が来ました。持ち歌は「ローレイ」。演壇に上がっただけでアガッテしまって声が出ません。初めての＜アガル＞経験でした。

在任中、仕事が仕事でしたから新聞製作の最新技術に関する講演の依頼を10回ほど受けています。米欧の先進同業者への出張で得た情報をもとに、各新聞社の職制の集まりで話させて貰いましたが、＜アガル＞ことは一切なかったのです。

工高で一世一代の不覚を侵した者がです。今、88歳後半。



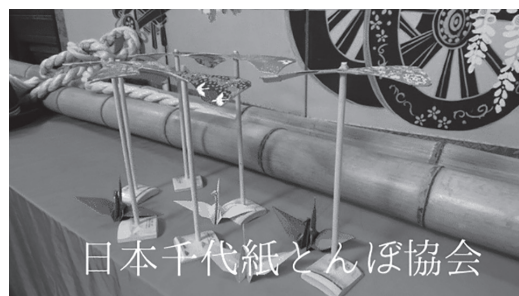
「日本千代紙とんぼ協会」設立

33C 鎌形武久

3600機のシューター完成！そして現在、1万数千機の千代紙とんぼを作製する中で、これを愛する仲間と共に「日本千代紙とんぼ協会」を設立。昨年は5,000機の中級竹とんぼを完成後、これで、竹とんぼや紙とんぼを飛ばすと、誰もが、「ワッ！すごい！」と驚く程良く飛ぶ、シューター（飛ばし器）も3,600機を作り上げました。

新型コロナが次々と変化して、なかなか終息が見えない中、今度は、これを見た瞬間、「ワッ！きれい！」思わず叫びたくなるような、数種類の「千代紙とんぼ」（千代紙指とんぼを除く）を1万数千機作り続けています。

2年前、私の作った「千代紙キャッチとんぼ」が松戸市観光協会の推奨品となり、この作品が松戸市のオリンピック・パラリンピック推進課に採用され、松戸市がホストタウンとなった、ドミニカ共和国とルーマニアの選手、役員にプレゼントされる事が決まりました。しかし、残念な事に、オリンピックやパラリンピックの開催も新型コロナの



影響で昨年に延期され、無観客の上、関連行事も大幅に縮小されてしまいました。

その後、富田博さんと千代紙とんぼに夢中の仲間と相談し、千代紙とんぼの啓発普及を図る目的で、2022年2月22日（火）「日本千代紙とんぼ協会」を設立しました。

さらに、ごく最近になって、松戸市の「ふるさと納税」の返礼品の中の一つとして私の作製した竹とんぼや千代紙とんぼ、シューター等のセットが登録されました。

まぎの爽やかな風味と夕べ！

Handmade Dragonfly
まつど千代紙とんぼ

①昔から「とんぼ」は勝利を招くといわれ。
②良く飛ぶ「スーパー紙とんぼ」の容姿に。
③日本の伝統美「千代紙」を装い。
④愛する「松戸の地」で生れた逸品です。

Handmade dragonfly covered with a traditional colored paper is a perfect souvenir.

スーパー紙とんぼ 1機(台付) 1,100円

松戸市松戸新田21-3 047(364)5084 kamagata@jcom.zaq.ne.jp 購入可能店舗 戸定売店



第8回ソーラークッカー全国大会 in 茅ヶ崎

M44 富田博



足利で第1回の大会を開き、今回で第8回をむかえました

今回はソーラーハウス西川さんの地元、憧れの茅ヶ崎での大会です。

2022年10月2日(日)の茅ヶ崎中央公園(第一カッターきいろ公園)は朝から快晴でソーラークッカー日和、朝から人でも多く心もウキウキ、出店者も多く、中でも非常にうれしい事は第7回でも参加していただきました千葉県の普通高校生のグループの参加が在り、わが母校千葉工業高校の参加も期待しましょう。

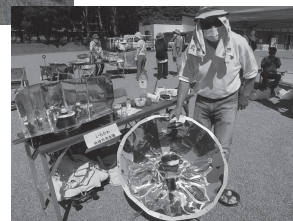
以下に、当日の写真、ソーラークッカーの特徴を説明します。

ソーラークッカーとは、太陽光を集めて調理器具の熱源とする太陽熱調理器です。燃料が不要でキャンプや災害時に重宝することがあります。日本で

は、小学校や子供会で教育の一環として、ダンボールを利用したソーラークッカー作りを実施していることもあるようです。

ソーラークッカーで作れる料理は、煮込み料理や炒め物、焼き物、蒸し物など様々です。

例えば、再エネ・ミネストローネ、煎り酒、ホットコーラ、濃厚プリンなどがあります¹。また、ソーラークッカーで調理することで、食材の栄養素を壊さずに調理することができるため、健康的な料理が作れるというメリットもあります²。



読書～つれづれなるままに～徒然草(9)

第238段 すり寄る美女をかわす 意地

(原文)

二月二十五日、月明かき夜、うち更けて、千本の寺に詣でて、後ろより入りて、独り顔深く隠して聴聞し侍(はべりしに、優なる女の、姿、匂ひ、人より殊(こと)なるが、分け入りて、膝に居(い)かかれば、匂いなども移るばかりなれば、便悪(びんお)しと思ひて、すり退(の)きたるに、なほ居寄りて、同じ様なれば、立ちぬ。その後、ある御所様の古き女房の、そぞろごと云われしついでに、「無下に色なき人おはしけりと、見おとし奉(たてまつ)る事なむありし。情けなしと恨み奉る人なむある」とのたまひ出



(い) だしたるに、「更にこそ心得侍 (はべ) らね」と申して止 (や) みぬ。
この事、後に聞き侍りしは、かの、聴聞の夜、御局 (みちぼね) の内より、人の御覧じ知りて、さぶらふ女房を作り立ててい出し給ひて、「便よきは、言葉などかけふものぞ。その有様参りて申せ。興あらむ」とて、謀り給 (たま) ひける とぞ。

(訳)

二月二十五日の夜、遅くなってから千本釈迦堂の法衣に出かけ、会場の後ろから入って、顔を頭巾で覆い隠し、独りで説教を聞いていた。容姿も香の薫りもきわだった品のよい美女が、聴衆の間を分けて近寄ると、私の膝にもたれかかってくる。女の香の薫りが私に染み付きそうなので、これはぐあいが悪いと思って、膝を床にするようにずらして体をかわした。ところが、なおも座ったまま体を摺り寄せて、止めようとしないので、私は席を立ててしまった。

その後、ある御所方に仕える古顔の女官が雑談のついでに、「あなたもずいぶん無粋な方だと、軽蔑するようなことがございましたわ。女心のわからない方だと、あなたをうらんでいる人がおりますのよ」と、話を切り出した。それに対して、「まったくなんのことやらわかりませんな」と、私がつっぱねたので、話はそれきりで終わった。

後で聞くとところによると、説教を聴いたあの夜のこと、貴賓席にいたある方が、私に気づいて、そばにいた女官を聴衆の一人にしたてて、私に差し向け「チャンスを見つけて言い寄ってみるがよい。その時のようすを、戻って報告せい。きっとおもしろかるぞ」と命じて、私をたぶらかすつもりだったとか。

(語の意味)

千本釈迦堂 (大報恩寺)

京都市上京区

五辻通り七本松。1227 (安貞元) 年創建の真言宗の寺院。本堂は国宝。

(まとめ)

この話は兼好の自慢話七話のうちの一つだ。女性について手厳しい評価を下す兼好の体験談であることが興をそそる。

中身は単純そのもの、俗にいう「据え膳食わぬは男の恥」を「食うのは男の恥」とばかり、男の意地を見せている。

古今東西、鼻下長族 (女好き) をからかって楽しむ艶笑譚は珍しくもない。それを逆手にとって、兼好は、自分はそんな男と違う、と言いたかったのだろう。だが、女に恥をかかせるとどうなるか、兼好はそんな女心恐ろしさにはお構いなしのようだ。本当は女の復讐譚のほうが楽しみなのだが。

この話から、兼好は女性に無関心な堅物をよそおっていることがわかる。だからどんな反応をするか、興味しんしんなのだ。それにしても当時のお寺は、こんなこともできる雰囲気があったんだとは、まさに驚き桃ノ木である。

参考文献 角川書店 徒然草より。

● 皆様の趣味や得意とするものをご連絡下さい ●

会員の皆様は、色々な趣味をお持ちだと思いますが、比較的ポピュラーと思われるものについて、役員のなかで一応の担当者を決めてあります。会員の皆様のご趣味・得意な分野・特技な

どを把握し、色々な行事や交流にお誘いしたいと考えています。趣味や得意な分野が一致した方は、それぞれの担当者までご連絡下さい。

●ハイキング	中村 軍治	〒 270-1166	我孫子市我孫子 1-3-17	TEL:04-7182-3779
●家庭菜園	富田 博	〒 272-0015	市川市鬼高 3-12-39-516	TEL:047-393-0850
●囲碁・麻雀	高橋 健一	〒 270-0157	流山市平和台 5-400	TEL:04-7159-9367
●スーパー紙とんぼ	鎌形 武久	〒 270-2241	松戸市松戸新田 21-3	TEL:047-364-5084
●茶道	富田 博	〒 272-0015	市川市鬼高 3-12-39-516	TEL:047-393-0850

今後の予定

東葛支部の予定

新型コロナの影響はまだまだ続くようです、以下に当支部の予定を計画しましたが、変更等はホームページでお知らせさせていただきます。

- 東葛支部定期総会
6月11日(日) 12時～高柳近隣センター
- バーベキュー大会(柏セブンパーク・アリオ)及び定例会議 9月(日時未定)
- 千葉大学柏キャンパス(植物工場)見学10月(日時未定)
- 男の料理教室(高柳近隣センター) 11月(日時未定)
- 新年会の開催
令和6年 1月(日時未定)

本部・他支部関係の予定

- 本部・同窓会幹事会
令和5年5月20日(土曜) 14:00～
- 各支部定期総会
- 南総支部 3月12日(日) 14時～
木更津市東京ベイプラザホテル
- 外房支部 4月2日(日) 茂原市総合市民センター
- 千葉市支部 4月9日(日) 14時～
蘇我コミュニティセンター
- 市原支部 5月14日(日) 14時30分～
市原マリンホテル
- 京葉支部 5月21日(日) 13時30分～
船橋市勤労市民センター
- 北総支部 6月4日(日) 14時～
ホテルウエルコ成田
- 東葛支部 6月11日(日) 12時～
高柳近隣センター



編集後記

会報34号発行ができました。今回もコロナの影響で原稿も集まらず大変・・・

今年も、同窓会各支部も新型コロナワクチン影響が濃く残っており、定期総会も以前の様に各支部代表者並びに歴代校長先生を御呼びした懇親会も無く、会員のみで定期総会になり非常にさみしい総会です。当支部も6月11日(日)柏市高柳に在ります、高柳近隣センターで12時より、会員のみで行います。総会終了後、懇親会

はこの高柳近隣センターから離れ、柏市内で懇親会の場所を用意しております。

世間ではコロナ騒動が終結した様な報道がなされて居りますが、新型コロナウイルスは、そんな簡単に乗り越える事は難しいのでは、普段の手洗い・うがい・極力雑踏に入らない・換気を十分に行う。私たちに出来る事はそれぐらいですかね。新型コロナウイルス感染を乗り越え、又みんなで年代を超えた楽しい同窓会にしましょう。

新入会員募集と入会手続きについて

東葛支部では、会員を増やしてどんどん組織を大きくしていきたいと思っています。このため、役員の中に「会員増促進委員会」を作って活動しています。

会員の皆様の仲間で、会員資格のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ入会を勧めて下さい。

- 1. 入会資格** 千葉工業学校、千葉工業高校、および同校併設中学校の卒業生、ならびにかつて同校に在勤、在学していた方で支部長が認めた方。
東葛地域に居住している方及び千葉県外に居住している方、または出身が同地域の方、同地域に勤務されている方。
- 2. 会費** 年会費 3,000円
- 3. 入会手続** 役員へ入会申込みされますと郵便振替用紙をお送りしますから、年会費3,000円を振込願います。

支部会報第35号の原稿募集

東葛支部会報第35号の原稿を募集します。

- 1. 発行予定** 令和6年3月
- 2. 原稿締切** 令和6年1月
- 3. 内容** 母校の思い出・恩師の思い出・私の職場・私の仕事・私の趣味・私の特技・旅日記・近況・クラス会模様・エッセイ・呼びかけ・イベント報告等、何でも結構です。
- 4. 投稿方法** 卒年科・ご氏名を記入の上、郵便・FAX（自動受信）・E-mailのいずれかでご投稿下さい。
- 5. 投稿先**
編集委員長 中村軍治 〒270-1166 我孫子市我孫子 1-3-17
TEL:04-7182-3779 E-mail:nakagu@jcom.home.ne.jp
編集委員 土屋孝夫 〒214-0023 川崎市多摩区長尾 4-3-3-208
TEL:044-328-5661 E-mail:golf-t@tbn.t-com.ne.jp
編集委員 富田 博 〒272-0015 市川市鬼高 3-12-39-516
TEL:080-6532-9506 E-mail:c-tomi@rr.em-net.ne.jp

東葛支部会報

第34号

発行 令和5年3月
発行者 千葉工業同窓会 東葛支部
発行責任者 支部長 坂巻 実
事務局 事務局 富田 博
編集責任者 編集委員長 中村軍治